

# 一般財団法人 新事業創生機構 事業計画書

## 1. 基本方針

令和5年度の第1期は、一般財団法人品川ビジネスクラブとの連携によるビジネス創造コンテストの開催に加えて、本財団の目的である「経済厚生を向上し経済発展に寄与する企業者の活動を支援し新事業の創生の促進」を実践するために様々な支援を行います。

「つなぐ」をテーマに、外部の専門機関や専門家と連携しながら、新しい事業を目指す企業や個人に対して個別の支援を行います。とりわけ、創業期のスタートアップ企業には、その成長を支援するため、多角的なアドバイスを提供します。

スタートアップ企業は、アイデアやビジネスモデルを持っているものの、ビジネス経験や資金調達など様々な課題に直面することがあります。新事業創生機構では、スタートアップ企業の課題やニーズに合わせた支援メニューを提供します。ハンズオン支援のメニューには、アイデア出しのサポート、プロトタイプ開発支援、マーケティング支援、資金調達支援、事業拡大支援などを計画しています。これらのサポートメニューは、スタートアップが持つ課題やニーズに合わせて、柔軟にカスタマイズします。

例えば、アイデアに対してフィードバックが欲しい場合は、専門家等による個別のメンタリングを実施します。また、プロトタイプの開発においては、その技術に造詣の深い専門家等から具体的な技術アドバイスを提供します。さらに、マーケティングや資金調達に関するアドバイスが必要な場合も、経験豊富な経営アドバイザー等からのサポートを行います。

また、大学の研究室には、多くのVBの可能性が 있습니다。学生向けのVB支援は今日の社会の要請でもありますので、キーとなる大学の研究室と連携していくことを目指します。現段階での連携候補は、早稲田大学理工学部、東京工業大学無機材料工学科、岩手大学機械科学コースが挙げられます。

## 2. 自主事業計画

### (1)個別企業の事業推進に必要なハンズオン支援

コンテスト歴代受賞者や有望な企業・個人に対し、それぞれの状況に応じて、創業や事業化に向けた個別支援を実施します。専門機関や専門家と協力し、事業計画の策定や組織の構築、人員の採用、製品・技術の開発、サービスの開発など、多岐にわたる支援を提供します。具体的には初期のターゲット顧客へのインタビュー実施支援や、顧客課題仮説の検証に必要なプロトタイプの開発ならびにサービス提供からフィードバック収集など、確度の高い事業立ち上げに必要な具体的なオペレーションを都度リソースと資金を投じる形で伴走支援します。

また、クラウドファンディングや金融機関、VC、CVC、エンジェル投資家などへの紹介・連携を通じて、ファイナンスサポートを実施します。また、長期的な成功に向けた財務・各種事業指標計画の策定や、マーケティング・事業パートナーリングなど事業拡大に向けた支援も提供します。

#### 目標指標

名称	実施回数	サポート社数	合計回数
個別コンサルティング・メンタリング	6	10	60
ファイナンスサポート	3	3	3

#### 実施スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ヒアリング	←	→							
メンタリング				←	→				→
ファイナンスサポート				①		②		③	

#### 予算 400万円

- ・報償費 1,800,000円（専門家謝礼等）
- ・旅費交通費 100,000円（打合せ交通費等）
- ・資金支援費 1,500,000円（小規模資金支援基金）
- ・管理費 600,000円（従事者人件費等）

#### (2)DXに取り組むものづくり企業支援

中小ものづくり企業の発展を促進するため、以下のアクションを実施することを計画しています。

##### ①技術支援プログラム

中小企業が最新の技術や製造方法にアクセスできるよう支援するプログラムを策定します。技術専門家のコンサルティングやトレーニング、技術情報の提供などを通じて、中小企業の技術力向上を支援します。

##### ②研究開発支援

中小企業の研究開発活動を支援するプログラムを計画しています。研究テーマごとに研究・交流会を設置し、情報交流や専門家を招いた技術情報収集の場を提供します。また、学術研究機関との連携支援、特許や知的財産権のサポートなども実施します。

##### ③ものづくり企業のDX化支援

生産性と付加価値の向上を目指し、ものづくり企業のDXに必要なツールやメソッドの共有に取り組んでいきます。

#### ④教育・人材育成プログラム

専門スキルや経営力の向上のための研修プログラムやコンサルティングサービスを提供し、中小企業の人材の能力向上を支援します。

##### 目標指標

名称	実施回数	サポート社数	合計回数
技術支援トレーニング	3	2	6
研究・交流会	3	6	18
DX化支援	3	1	3
人材育成プログラム	3	1	3

##### 実施スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
技術トレーニング		←	←	←	←	←	←	←	→
研究・交流会				←	←	←	←	←	→
DX化支援				←	←	←	←	←	→
人材育成プログラム				←	←	←	←	←	→

##### 予算 300万円

- ・ 報償費 900,000 円（専門家謝礼等）
- ・ 旅費交通費 50,000 円（打合せ交通費等）
- ・ 外注費 1,600,000 円（マッチングシステム開発費、関連情報収集費等）
- ・ 管理費 450,000 円（従事者人件費等）

#### (3)テーマ型研究サロンをはじめとする広域活動展開

産業振興に取り組む全国各地の自治体や産業支援機関と協力し、広域的な産業支援活動の取り組みを行います。具体的には、テーマに応じた勉強会や交流会を開催することで、ビジネスの情報共有や交流を促進します。

また、広域協働体制による企業支援を目指し、地方企業の東京進出や広域企業連携等に繋がることを想定しています。これにより連携先地域企業がより活発に活動し、東京と地方の winwin の関係構築から経済的な発展を促進することを目指します。

## 目標指標

名称	実施回数	サポート社数	合計回数
研究サロン	6	10	60

## 実施スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
勉強会				←	←	←	←	←	→
交流会				←	←	←	←	←	→

## 予算 200万円

- ・報償費 600,000円 (専門家謝礼等)
- ・旅費交通費 200,000円 (遠方面接者補助)
- ・外注費 600,000円 (専用webサイト開発費等)
- ・会場設営費 300,000円 (会場使用料等)
- ・管理費 300,000円 (従事者人件費等)

## 3. 受託想定事業

### (1) ビジネス創造コンテスト

品川ビジネスクラブによる取組実績を踏まえて、同クラブとの連携を図りつつ、革新的なビジネスアイデアや、地域・社会的課題の解決につながるビジネスアイデア、将来的に海外展開の可能性を有するビジネスアイデア等を幅広く発掘し、創業・事業化に向けたきっかけを提供します。

## 予算 450万円

- ・報償費 1,000,000円 (審査員謝礼等)
- ・旅費交通費 50,000円 (遠方面接者補助)
- ・通信費 300,000円 (チラシ郵送費等)
- ・広告宣伝費 1,500,000円 (賞金等)
- ・会場設営費 600,000円 (会場使用料等)
- ・雑費 400,000円 (表彰関連品等)
- ・管理費 650,000円 (従事者人件費等)

#### 4. 運営体制

